

2. 中央ブロック (ブロック長 宮澤拓人)

新設されたブロックであること、千葉市内在住の指導者で構成されていること、旧東西南北のブロックそれぞれに所属されていた方が集合していることが確認された。

<連絡手段について>

- ・ブロック長がブロック内の指導者各位へ連絡を行う。LINE を用いる方法やメールが良いとの意見が寄せられた。一方で、メールが届かない指導者がいるがブロック長がメールを主体に連絡を取り合えるシステムを構築する。

<ブロック長として成し遂げたいこと>

- ・メールを主体とした相互の連絡システムを整備し、各地の障がい者スポーツに関する活動について共有する。
- ・中央ブロックとしての研修会について開催を計画できる体制を整える。

3. 西部①ブロック (ブロック長 木村駿汰、計:7名[木村、浅房、吉田、渡邊、同席:岸本、高倉、宮坂])

渡邊:野田市、野田市スポーツ推進委員、野田レクリエーション協会で活動。

吉田:柏市スポーツ推進委員、レクリエーション協会で活躍。褒めて伸ばして、楽しくがモットー。

浅房:柏市スポーツ推進委員で活動。ショートテニス、ニュースポーツを中心に活動。

木村:パラスポーツに興味を持って実践。ボッチャ、テニスなど幅広く活動。

岸本:陸上で活躍、県評議員、千葉市コーチ、パラリンピックに参加。

高倉:今年度より理事になる、ミニバスケットで活動。

宮坂:情報部 シニアクラブ pc 講師、パラスポーツ(主に 25 年間ボッチャ)で活動。

<各自、最近の活動予定紹介> (5/4 時点)

渡邊:オリパラのボランティア

木村:ボッチャの事をもっと知ってもらうために TV 出演 (撮影・放送済み)

<討議 活動の課題について>

- ・千葉市まで、借用するために取りに行くことは大変。→市の施設(柏市体育館)では、借用可能。
- ・近くで、貸し出しできないか。→相談必須であるが、特別支援学校などからの借用。また、道具を購入したものを保管する場所はないか。→上記と同様に相談で特別支援学校との共用で使うなど。
- ・活動場所で困っている。→市の施設利用を依頼する。→県との相互活動の協力等を働きかけが必要。

4. 西部②ブロック ブロック長 中澤拓也 (参加者は合計 6 名で、うち 4 名が初参加)

船橋障がい者スポーツ協会が活動されている方々で、話の内容の中心は、自己紹介や千葉障がい者スポーツ指導者協議会の活動内容の確認が主になっていました。西部の方の 1 人が水泳のボランティアに申し込みされているようで、どんな事をお手伝いするか分からないことに不安をもたれていました。今後、特に初回参加者の方々には説明などがあると良いのかなと感じました。

5. 南部ブロック (ブロック長 樋口千恵子)

- ・自己紹介と現在の活動状況の報告。用具貸出関連で、ボッチャの道具貸出、寄付等も考えられる。
- ・範囲が広いためにもう少し細かく分けてそれぞれ代表を選出し、樋口が各代表者と連絡を取り合う。
- ・第一歩として、秋に袖ヶ浦を中心に木更津、君津、富津地区でボッチャ大会(ふれあう会)を準備していく。

～ 協議会后記 ～ 本年度からは、各ブロックの代表の方々を主体に、メール等を活用してコミュニケーションを活発にしていきたいと思います。(公財)日本障がい者スポーツ協会に登録されているメールアドレス及び今年度の総会出欠通知やボランティアご協力通知等の際にお知らせ頂いたメールアドレスにメールさせて頂くことがありますのでご了承・ご協力下さいますよう宜しくお願い致します。

・メールアドレス ; chibapara15@gmail.com

・ホームページ(HP) ; <https://chibapara15.jimdofree.com/> (検索出来ない場合、FB からリンク可)

・フェイスブック(FB) ; <https://www.facebook.com/chibapara/>

<「千葉障がい者スポーツ指導者協議会」 書簡受付宛先>

住所 ; 〒263-0016 千葉県千葉市稲毛区天台 6-5-1

宛先 ; 「一般社団法人 千葉県障がい者スポーツ協会」気付「千葉障がい者スポーツ指導者協議会」



千葉障がい者スポーツ指導者協議会



第 40 号



協議会だより



令和 3 年 7 月 30 日 発行



会長挨拶 ～ 協議会HP、Facebook、メール等での情報交流を主体に！ ～

本協議会総会で会長に就任しました高橋久吉です。私は 2007 年に中級指導員資格を取得、その翌年、大分県で開催された第 8 回全国障害者スポーツ大会に千葉市役員として参加したのが本協議会との関わりです。2011 年「船橋障がい者スポーツ協会」を立ち上げ、船橋市に根ざした障がい者スポーツの普及、推進に努めています。



2014 年上級指導員取得、2016 年から副会長として本協議会運営にも関わってき 高橋 久吉 ました。前中島会長の進めた「柔軟な運営体制の構築」をさらに進展させ、指導員資質の向上と指導員活動の場を拡充していくことに尽力します。さらに、これまで以上に千葉県、千葉市等、各市町村等との連携を深めていきます。コロナ禍で、これまでの活動は大きく変貌し、Zoom 会議、オンデマンド講習等が主流になり、協議会運営見直しが急務となっています。これまでの事務局体制を改善し、各専門部会を中心とした組織運営を進めますので何卒ご協力をお願い申し上げます。

さらにお願いをもうひとつ。これまで「協議会だより」で HP や Facebook、メールの活用をお願いしてきました。その理由は、本協議会には事務所がなく、専用電話もありません。千葉県障がい者スポーツ協会のご好意で「書簡受付」の協力は頂いています。全国の協議会で本協議会のように事務所が個人宅の協議会は 10 協議会程です。事務所開設は未だ実現できませんが、事務所なしで情報交流の活性化を図ることが今年度の最重要テーマです。それが HP、Facebook、メール等を主とした情報交流であり、6 ブロック制による地域指導員交流です。既に総会、だより、研修会、ボランティア募集等の案内、報告は HP にアップし閲覧できますのでぜひご活用下さい。さらなる運営見直しに努めますので、重ねてご理解ご協力を心よりお願いいたします。

令和 3 年度千葉障がい者スポーツ指導者協議会第 1 回研修会報告

講話テーマ ; ～ パラスポーツでつくる未来 ～

日時・場所 ; 令和 3 年 5 月 4 日 13:30～16:00、千葉県スポーツ化学センター

講師 ; パラアスリート 花岡 伸和 氏(一社)日本パラ陸上競技連盟副理事長他

<講話概要>

1. オリンピック・パラリンピックは、「元気になる」と思っており、コロナ禍だからこそ一人でも多くの人が元気になってほしい。 花岡 伸和 氏
2. パラスポーツの始まりは、1940 年代第 2 次世界大戦で傷ついた兵隊が入っていたストーク・マンデビル病院のロードウィッチ・グットマン医師が「失ったものを数えるな、残されたものを最大限に生かせ」の理念で、ベットの上に自転車のペダルを吊り下げ、それを漕がせるなどして患者をトレーニングしたり、スポーツ大会を始めた。退院後 80%以上の人が社会復帰した。
3. 日本では、中村裕先生がグットマン医師の思いを引き継ぎ「1 人でも多くの障がい者の方に納税者としての喜びを感じて頂きたい」との思いで太陽の家を設立し、社会参加させてきた。
4. 17 歳でバイク事故に遭遇し、寝たきりになった時に考えたことは、「生きていてよかった」、「育ててくれた家族に申し訳ない」、「みんなと一緒に卒業したい」と思った。入院中、看護婦さんにスプーンで食べさせてもらったが、美味しくなく感じ、鏡を使って工夫し自分で食べるようになったらすごく美味しく、嬉しく感じた。成功体験をすることは大切だと思った。
6. この体験から「目標に向かって今日何をするか?」、「今できるチャレンジを成功させていく」ことが次のステップにつながり、スモールステップで前進していくことが大切です。



令和3年度千葉障がい者スポーツ指導者協議会総会報告

今年度の総会は、新型コロナウイルス感染予防にまん延防止により、出席者は少人数となりましたが、令和3年5月4日午前10時から千葉県スポーツ科学センターで48名（内役員・役員候補17名）の方々に出席頂き、以下の通り概要通り議決致しました。

<議題と結果及び主な質疑等>

第1号議案「令和2年度事業報告」、第2号議案「令和2年度決算報告」・「監査報告」、第3号議案「令和3年度事業計画」、第4号議案「令和3年度収支予算」、第5号議案役員改選案その他、下記①・②事項を説明、上記議案含め報告・審議し了承された。

①新型コロナウイルス蔓延防止により5・6月に予定されていた大会の中止等について

②新組織概要及び県内6ブロック化案等による組織強化とメール・ネット活用について



<令和2年度会計報告>

令和2年度収入決算額；1,314,680円（助成金；933,900円、繰越金；360,774円等）

令和2年度支出決算額；1,314,680円（繰越金；439,969円、特別積立金；600,000円等）

<令和3年度会計予算>

収入		支出	
活動助成金(860人)	946,000	賃金・会議費	130,000
準会員会費(1人)	1,000	旅費・交通・通信・運搬費	450,000
寄付・賛助金	0	印刷・消耗品・ホームページ費	190,000
雑収入(利子)	20,004	謝金・ブロック活動費	180,000
前年度繰越金	439,969	特別積立金	300,000
		予備費	156,973
収入合計	1,406,973	支出合計	1,406,973

<主な今年度の事業計画>

【事務局】<会議の開催・参加>

- 総会（年1回）；5月4日（祝）10:00～12:00、千葉県スポーツ科学センターで実施済
- 理事会（年4回）



第1回理事会	4月18日（日）9:30～	千葉県障害者スポ・レクセンター	実施済
第2回理事会	6月13日（日）13:00～	青葉の森ハーモニープラザ別館	実施済
第3回理事会	11月23日10:00～	千葉県スポーツ科学センター	
第4回理事会	2月	千葉県障害者スポ・レクセンター	

3. 監査会；4月10日（土）15:00～、千葉県障害者スポ・レクセンターで2020年度監査済

4. 関東ブロック障がい者スポーツ指導者協議会

幹事会	7月・11月・3月（予定）	Zoom会議	年3回予定
-----	---------------	--------	-------

○事務局は茨城県協議会、2020年度～2021年度の2年間

5. 日障協主催・関東ブロック連絡協議会；11月予定、会場未定

6. 日障協主催・2021年度三者協議会；令和4年3月予定、会場未定

【事務局】<会員の管理>；2021年度より6ブロックの会員数等を提示

【情報部】

1. ブロック情報担当者の協力を得て、HPやFacebook等の情報配信を拡充する。

特に、メールリストによる「メール配信」の実現を目指す。

2. 協議会だよりはHPでダウンロード、閲覧し、経費節減と機能拡充を図ることとする。



【研修部】

1. 主催事業研修会の開催

事業名	日時	場所	摘要
第1回指導者研修会	5月4日13:00～	千葉県スポーツ科学センター	実施済
第2回指導者研修会	11月23日13:00～	千葉県スポーツ科学センター	

2. 関東ブロック協議会研修会関係

事業名	日時	場所	摘要
第13回関東ブロック指導者研修会	令和4年2月 予定	栃木県・群馬県・埼玉県が 担当	前年度同様
特別研修会	令和4年1月予定	栃木県協議会（20周年記念事業）	

【指導部】

- 令和3年5月11日に5月・6月開催の大会中止決定
- 千葉県障害者スポーツ大会、千葉市障害者スポーツ大会、各障害者スポーツ競技団体別スポーツ大会のボランティア募集、運営等に協力する。大会開催は以下の通り。

令和3年度後期後援・ボランティア活動予定

2021年7月現在

期日	行事名	会場
9/10（金）	千葉県障害者スポーツ大会ソフトボール(知的)30名	成田市中台運動公園野球場他
9/11（土）	〃	〃
9/30（木）	手をつなぐスポーツのつどい 50名	総合スポーツセンター陸上競技場
10/7（木）	千葉県障害者スポーツ大会 FD(身体・知的・内部)	〃
10/14（木）	〃 (7日順延の予備日)	〃
11/7（日）	千葉県障害者スポーツ大会バレーボール(知的)	千葉公園スポーツ施設体育館
11/27（土）	千葉県障害者スポーツ大会バスケットボール(知的)	〃
11/28（日）	〃	〃
12/9（木）	県・市障害者スポーツ大会ソフトバレーボール(精神)	千葉ポートアリーナ
12/11（土）	千葉県障害者スポーツ大会バレーボール(聴覚)	千葉公園スポーツ施設体育館
12/2（木）	千葉県特別支援学校中学部駅伝大会	総合スポーツセンター陸上競技場

- ※1. 総会以降、追加のボランティアの募集も来ています。当協議会のホームページ等確認下さい。
 ※2. メール・郵送での申込先は最終ページに記載しています。

【地域部】

- これまでの4ブロック制をさらに充実させるため、西部ブロックを2分割し、千葉市を1ブロックとする「6ブロック制」移行と連絡拠点の明確化を図る。
 ブロックを細分割することで、千葉県障がい者スポーツ協会のコーディネーター派遣事業等とのタイアップ、会員相互のネットワーク化、市町村との連携によるパラスポーツ推進事業ブロック主催事業の推進を目指して活動展開する。
- ブロック別推進会議の開催（6ブロックと連絡拠点）
 - 千葉市ブロック（中央区）② 東部ブロック（茂原市）③ 西部ブロック①（松戸市）④ 西部ブロック②（船橋市）⑤ 南部ブロック（市原市）⑥ 北部ブロック（佐倉市）
- ブロック長会議の開催（年1回）

第1回研修会報告 地域ブロック活動について

1. 北部ブロック（参加者：福井・丹羽・福田）

<ここ最近の個々の活動について>

福井：陸上大会の審判として活動をしていた。佐倉市はマラソンを中心に展開している。

丹羽：2019年度に佐倉市にてボッチャ講習会を実施以降目立った活動はない。

福田：北部ブロックは、コロナ禍のため企画等なし。千葉県内の情報を共有するためのメール配信は随時行っていたが、どこの地域も活動自粛のため会員からの情報はなかった。

<今後の展望>

福井：引き続き陸上を中心に活動し、障害者スポーツ大会などにも審判として参加予定。

丹羽：ボッチャ人気は高く誰でも気軽にできる競技なのでルールの共通理解を求めている。

福田：メール配信を中心に情報の共有を図っていく。新ブロック長と新たな事業等模索してほしい。

